

企業の名称を公共施設の
愛称に！

持続可能な施設運営に
御協力ください!!

水俣市

ネーミングライツ

パートナー募集！！

ネーミングライツとは？

契約を持って公共施設に企業名等に関連した愛称を命名する権利を付与することです。

（他事例）エコウィン宇土アリーナ（宇土市民体育館）、八代トヨオカ地建アリーナ（八代市総合体育館）、マルマエホール出水（出水市文化会館）など

○ ネーミングライツを導入するメリット ○

知名度の向上

企業名等を愛称として使用することで、企業ブランドの認知度を向上させることができます。また、市報やメディアで愛称が使用されることで、多くの人に認識される機会が増えます。



社会への貢献

市に支払われるネーミングライツ料は、施設の維持管理やサービス向上のための資金として利用されるため、社会への貢献にもつながります。



期待される広告効果

○広報みなまた（発行部数126,000部/年）、市ホームページ（アクセス件数219,157件/年）、市公式LINE（登録者数4,500人）、その他、市の刊行物で愛称を使用します。 ※令和6年度実績

○施設利用者や、施設で開催されるイベント等の参加者へPRできます。

令和7年度 ネーミングライツ募集施設

【水俣市立総合体育館】



水俣市立総合体育館は、大・小アリーナに空調設備を完備し、さらには県内に2つしかない屋内公認プール（温水）を備え、県内外から多くのスポーツ大会や合宿で使用されています。今後も多くの大会等で利用が見込まれます。その他、トレーニングルーム、ジョギングコース等も備えています。

年間利用者数 延べ113,092人
(令和5年度実績)

契約希望金額 200万円以上

施設の問合せ先
水俣市スポーツ推進課
TEL:0966-83-9700
E-mail:sports@city.minamata.lg.jp



【水俣市文化会館】

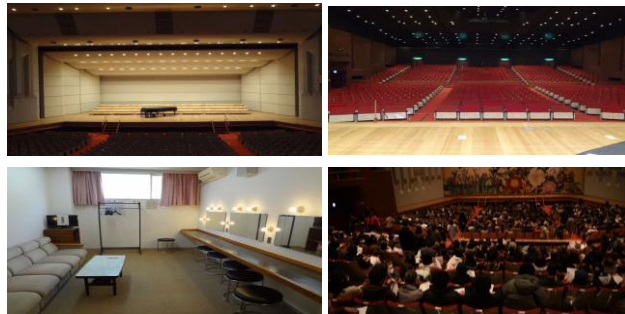


水俣市文化会館は、現在稼働している県南部（宇土市以南）の公共ホールの中では、最大の収容人数となっています。会館で行われる自主文化事業には、市外からも多くの来場者があります。

年間利用者数 延べ13,780人
(令和5年度実績)

契約希望金額 200万円以上

施設の問合せ先
水俣市教育委員会教育課
TEL:0966-61-1639
E-mail:syogai@city.minamata.lg.jp



募集概要

希望する施設について、愛称（案）、ネーミングライツ料（年額）及び契約期間（3年以上）をご提案ください。

応募資格 法人又は団体など

募集期間 令和7年9月1日～令和8年3月31日まで

※詳細は市HPに掲載の募集要項をご覧ください ⇒

